

愛媛日独協会 公開講演会

2019年7月6日(土)  午後3時00分より

愛媛大学法文学部本館2階 中会議室(松山市文京町3番) 正門から真っ直ぐ、十字路の先の左手にある8階建てビル

聴講無料・事前申込み不要/どなたでも聴講いただけます

新居浜高専一般教養科准教授 木田 綾子 氏

ドイツにおけるクリスマスの文化

ドイツでは、アドベントカレンダーやアドベントクランツなど、クリスマスまでに行う様々な風習があります。クリスマスマーケットでは素敵なお菓子やオーナメントが並びます。とりわけシュトレンやグリュウワインは欠かせません。この時期の街の雰囲気やクリスマスに関連した物語や詩など、様々な文化についてお話しします。

★講師プロフィール★ 2015年九州大学大学院人文科学府において博士号(文学)取得後、2016年より新居浜高専一般教養科准教授。担当教科はドイツ語、英語、国際文化理解。今年度は2年生の学級担任をしています。主にゲーテの長編小説を研究。挿物語という文学形式に関心があります。



問合せ

愛媛日独協会事務局 (愛媛大学法文学部 野上さなみ研究室内)

☎ 089 927 9355

✉ nogami.sanami.mk@ehime-u.ac.jp

愛媛大学教育学部教授 市川 克明氏

旧東ドイツ～音楽と歴史の宝庫から

旧東ドイツの地方都市ハレはヘンデルの生地であり、ヴァーグナーが生まれ、バッハ、メンデルスゾーン、ゲーテやシラーが活躍したライプツィヒに隣接する1200年以上の歴史を持つザクセン＝アンハルト州の古都です。ドイツ統一からちょうど10年目の秋から、数々の問題を抱えながらも見事に蘇った現在まで、私が見聞した音楽・文化そして歴史の宝庫であるドイツ東部の魅力をご紹介します。

★講師プロフィール★ 武蔵野音楽大学大学院修了(ホルン)、ハレ大学で音楽学博士号を取得。在学中、音楽を通じた日独の親善交流プログラムを企画し、様々な文化交流活動を行う。「音楽のためのドイツ語事典」、ホルンメソッド、木管五重奏編曲、「Die Harmoniemusik am Hof von Oettingen-Wallerstein」など著書多数。日本音楽学会、国際ヘンデル学会、日本チェコ協会会員、枚方市文化芸術アドバイザー、日独修好150周年記念友好賞受賞。